

SLA通信

第32号

〒460-0024 名古屋市中区正木 1-2-8
(財)シニアルネサンス財団内
TEL 052-332-7883

平成16年度をふりかえって

中部シニアライフアドバイザー協会

会長 中島 衣代

日本中に、世界のあちらこちらに大きな災害が多かった2004年が過ぎ、新たな年をむかえました。会員の皆様には御健勝にてご活躍の御事とお喜び申し上げます。

16年度は中部SLA協会創立10周年を迎え、協会のあり方を問う年であると考え、先ず11月6日に「協会創立10周年記念交流会」を行い、出席30名の方々と旧交を温め、現在の活動状況を話し合い、又10年の協会の歩みを語り、美味しい料理と共に、中南米の民族音楽、フォルクローレを6名のキルキンチョグループによる演奏で楽しみました。

次に今年度始めに幹事会としてお約束いたしました協会の活性化を具体化すべく、会員のアンケートに基づき「基金の活用、NPO化」について幹事会にて再度検討し、又他協会の活動状況なども参考にして「活性化検討プロジェクト」を立ち上げることにいたしました。そして1月23日第1回会合を持ちましたところ18名の有志の参加を得、活発なご意見もすでに沢山出てまいりました。

リーダーも決定し歩み出すことが出来ましたことは会員の熱意あるご協力の結果と思っております。

私個人と致しましてもこの10年に得ました沢山の会員との出会い、情報交換、研修会、又、幹事として協会運営への参加等々成長の場でもありました。この中部SLA協会が益々結束し前進することを願って居ります。

会員の方々のその時々のお力添え、幹事の皆さんの和と楽しい雰囲気の中での素晴らしい協力に深く感謝をし、次にバトンタッチ致します。

年次総会のお知らせ

日時

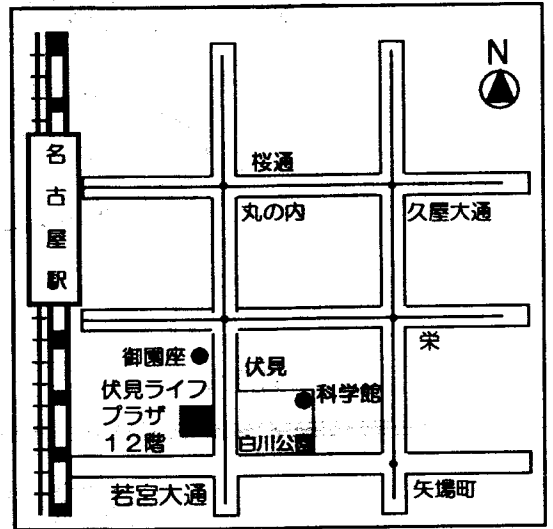
平成17年4月23日(土)
午後1時30分～午後4時まで

場所

なごやボランティアNPOセンター
12階 集会室(右図参照)
住所:名古屋市中区栄1丁目23番13号
地下鉄伏見駅6番出口より南へ徒歩8分
(中消防署のあるビルです)

テーマ

第1部 年次総会
第2部 講演など計画中



平成17年度幹事の立候補及び推薦のお願い

平成17年度を迎えるにあたり、幹事への立候補、及び推薦についてお願い致します。
同封のはがきにその内容をお伝えしています。
ご記入の上、2月末日までにご投函ください。

幹事会からの報告

1. 平成17年1・2・3・4・月活動予定

- 1月 8日(土) 第8回幹事会
- 1月23日(日) 第1回中部SLA活動の活性化検討会
- 2月 2日(水) 第2回中部SLA活動の活性化検討会
- 2月 5日(土) 第9回幹事会
SLA通信32号発行
- 3月 5日(土) 第10回幹事会
- 3月11日(金) 全体研修会
- 3月24日(木) } 第9回「シニアアートフェスティバル」創作作品展協賛
~ } 締め切り2月28日(月) PM5時
27日(日)
- 3月26日(土) } 全国一斉電話相談
- 3月27日(日) } テーマ『熟年・シニアの不安と悩み110番』
- 4月 2日(土) 第11回幹事会 次年度議案書作成
- 4月23日(土) 中部シニアライフアドバイザー協会通常総会

2. お知らせ

1. ボランティア保険加入について

昨年度まで、ボランティア保険を名古屋市中区社会福祉協議会を通じ、全会員一斉に加入してまいりました。ボランティア保険加入は活動上に必要と思いますが、会員の方々には、それぞれの活動の場で加入し二重に掛けている方も多い様です。保険加入金300円も17年度から全額個人負担となりましたので、これを機会に当協会から加入希望される方は2月末日までに中部SLA協会会長中島までご連絡ください。

電話&FAX 0561-73-4324

2. 電話相談・・・全国一斉特設電話相談員を募集致します。

3/26・3/27連絡先 中島まで

第1回中部SLA活動の活性化検討会

日時	平成17年1月23日(日) 14:00~16:00
場所	なごやボランティアNPOセンター(伏見) 12F 集会室
議題	(1) 中部SLA協会の基金の有効活用について (2) 中部SLA協会のNPO化の是非について (3) 今後の進め方

- ・第1回検討会は18名の参加により、開催されました。
- ・リーダーは今泉治子さん・浅野澄子さん・中島会長の3名が中心となり今後会を進行する事に決まりました。

協会・研修部のお知らせ

1. 全体研修会

日時	3月11日(金) PM1時30分~PM3時
場所	なごやボランティアNPOセンター集会室
講師	舟橋輝夫(愛知県警本部 生活相談員)
テーマ	定年後の家計設計をプランニングする。



中部SLA協会創立10周年記念交流会

開催月日	平成16年11月6日(土) 11:30~14:00
開催場所	中国大飯店(名古屋市中区)
参加者	30名

交流会に参加して

なごやかな内に会が進行してゆき、今回の目的でもあった会員の交流の目的は達成されたと思う。また、新人お二人の今後の活躍が大いに期待が持て新しい風が吹いてくることを願いました。何のかかわりもない人同志が社会のために貢献する事のむつがしさをこの10年人を知る上で必要な期間であったと思われました。

Y・K

「いまだから、笑って話せる 主治医の告白に絶句！！」

実は、退職1年前に貧血から「大腸ポリープ」が発見され、即入院・手術し約10年定期検査をしています。

平成16年も市民病院で三代目の主治医に8月検査を受け、結果を聞く際に、医者が私を上から下まで見回し、不思議そうに「告白」が始まりました。一代・二代目の医者からは聞かなかった言葉が発せられ、唾然もいとこ、「田中さんあんたよう生きてるなー?」「このカルテを見せてあげるわ!!」詳細を見るにはためらいを感じましたが、「とにかく、これを見れば、余命いくばくなんや、よう生きてるなー」の言葉でした。

当時、私は「良性ポリープの摘出手術」と聞いており、なんの疑いもなく、術後の療養に励みました、三代目の医者だから口に出して言えたんだよなー、早速帰って、家内に話したところ「そうだよ、医者から、癌を宣告され、その時は癌と言えなかったので、医者とおあわせで「良性のポリープ」にしたんだよ。子供たちもみんな知ってるよ、知らないのはあんなだけよ」に唾然!! そう言われれば、家族内では、「癌の告知」について一度も話し合った事は無かったなー。

考えて見ると、退職後2年目から、SLAの活動に集中した時期で、その後もやはり地元でのパソコンボランティアで結構多忙な時を過ごし、癌の再発どころか、癌自体がどこかに消し飛んでいったに相違ないと良い方向で考え感謝しています。

「癌の告知」については皆様も一度家族で話しあわれたら如何ですか？

皆さん、各方面でボランティアを実行していらっしゃると思いますが、私の経験を申し上げますが、ボランティアは継続してこそ価値があります、そのためには無理があつては出来ない、継続、それには地元での活動を中心に据えるのが一番大切なのではないのでしょうか。

最後になりましたが、10周年記念交流会に参加して、なつかしい顔が拝見できたのを喜んでいます、同時に、木村さんのお骨折りによる、昨年残念ながら中止になったNTTの皆さんによる出直し2回目のキルキンチョ（フォルククロール）の生演奏を聞く機会に恵まれ協会幹事の方々に感謝します。

5期生 田中 芳雄



部会だより

名北部会

代表 加藤鋳美

「第2回」例会（新年会）

- ・日 時 2月6日（日）10：30～14：30
- ・場 所 ガーデンレストラン徳川園
- ・内 容 徳川園散策 懇親昼食会 美術館見学

名北部会本年度第2回例会は新年会として前記のような内容で実施する予定です。

昨年11月2日にオープンした尾張徳川家の蔵書を誇る、蓬左文庫と世界的価値の高い徳川美術館、新しく出来た池泉回遊式の日本庭園、徳川園を三位一体平成によみがえる雅やかな近世武家文化を体感する絶好の機会であり、園内を散策しながら会員の交流をばかりつつ有意義な時間を過ごしたいと思って計画いたしました。

尾張部会

代表 大森正文

尾張部会の今後の活動予定

すでにお知らせの事になりますが、“好奇心をもちあう”とのねらいのもと、産業の現場をたずねる活動をあと2回行います。

*製薬会社エーザイ川島工場

*トヨタ自動車組み立て工場

2社の見学です。

岐阜部会

代表 尾関恵子

*パソコン（第2の人生パソコンで楽しもう） 20名

4/10・9/17・9/24・12/8・12/15

*手芸（生活の中を手芸で飾る） 30名

*ピースのブローチ・ブックカバー・干支のサル等色々

9/9・10/14・11/11・11/28・12/9

*生活を楽しもう（男性を中心） 30名

*苔玉 クリスマスツリー 9/29・12/1

*女性センターフェスティバル参加

陶芸 (生活を楽しく) をキュービクギャラリー展示

手芸 (ちりめんを使って袋づくり)

*今後の予定

皆で話し合しましょう。(話し合いと中島会長さんの運動指導)

「毎日の生活を楽しくしよう」

毎日の生活を楽しく送るには話し合いが大切、老若男女「嫁 姑 問題」から

「子育てまで」テレビ番組をもとにして色々意見を出し合う。

その間に会長さんの運動を入れて楽しい会にしようと思う。(2/19土)

*パソコン

第2の人生パソコンで楽もうパート2 12月から始まって3月まで8回コース

*生活で楽しく

1/19 (木) マジックとフットセラピー

2/10 (木) 手芸 ネクタイの再利用バック作り

3/16 (水) 陶芸

パソコンチーム

代表 今泉治子

今年のお正月も、チームの受講生の方々から、パソコンを使ったたくさんの年賀状が届きました。日ごろの練習の成果を発揮して、パソコンに楽しく挑戦している姿が書面からうかがわれ、とてもうれしい気分になりました。

例年、暮れには、普段の勉強を離れ、年賀状作りを講習します。デジカメで写真を撮ったり、絵柄をインターネットからダウンロードしたり、受講生の皆さんのスキルとニーズに合わせて行っています。だれもが、普段よりも幾分真剣で、それでいながら、お互いのセンスを褒めあったり、アドバイスしあったり、和気藹々と楽しい時間が流れます。

SLA サロン(3期生の杉浦玲子さんが副所長を務められている葵総合経営センター内)は、私たちの活動拠点の一つですが、のんびりパソコンを楽しみたい方のクラスから、社員任せにはできなくなった企業のオーナーのクラスまで、千差万別の方々が参加されています。毎月第1・3火曜日(午前10:00~午後3:30)にセミナーを開催しています。興味をお持ちの方は、ぜひ、見学にお出かけください。いつでも歓迎です。

(文責: SLA パソコンチーム 今泉治子)

情報コーナー

☆ 丹羽一夫 著 11期生

「楽しむ、学ぶ、役に立つ、シニアライフ」

販売店 丸善、松坂屋本店、らくだ書店

お問い合わせ TEL&FAX 0561-38-1709

☆河合 和 著 (シニアルネサンス財団事務局長)

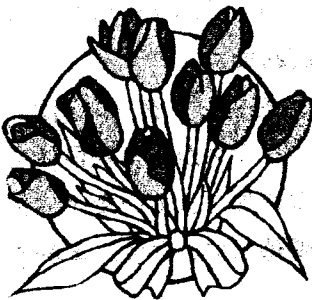
「定年後を楽しむ仕事の本」発行 日本経済新聞社

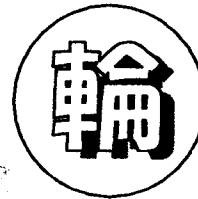
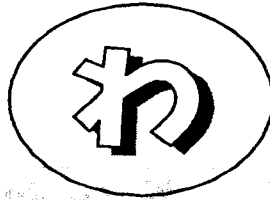
新会員さんの一言メッセージ

はじめまして、名古屋市熱田区在住の高見と申します。多数のレポートを提出して何とかSLAの資格を取ることが出来ました。これからは、今までの公務員として福祉畑(老人相談員・身障、知的障害相談員・生活保護ケースワーカー等)の経験と、その後取得した介護保険の介護支援専門員の資格と今回の勉強の成果を微力ながらボランティアとして地域のために活用したいと考えています。フットワークが軽いのがとりえの私ですが宜しくお願いいたします。

11期・高見康次

〒456-0034 熱田区伝馬1丁目2-20





野村喜美子さんから

ことは介護保険制度の見直しです

新年早々、各地の高齢者施設で、大規模なウイルス感染症がひろがり、その数、数千人と報道されている。やっぱり・・・とってしまった。時代の方向性は高齢者にとって決して望ましいものではない。その象徴のような事件だった。

今年度は前半が介護保険の見直し、後半は医療制度改革の節目を迎える。介護保険の見直しは2006年4月からだが、これに先駆けて、ことし秋から特養などの自己負担が大きく増える。新たに介護予防重視型の施策が組み込まれるとはいえ、介護度の軽い人たちはヘルパーが利用しにくいシステムとなる。

これでいいとは思えない。そんな中で私たちに出来ることは何か。決められている範囲内で、できるだけ自分の生き方に合った判断をすること。そのためにも刻々と変わる周辺の情報を知ること（それも正しい知識で）が大切だ。そこで、しばらく休んでいた新聞の切抜きを始めた。もちろん自分のできることには限界がある。それならみんなで少しでも幅広く情報の交換をしよう。せっかくSLAの組織があるのだから、大いに利用し合おうではないか。

おわり

次回は加藤厚子さんをお願いします

畑島美奈子さんから

加藤鋸美さんからバトンタッチの依頼があつて以来、原稿の材料になるようないい話はないかしらと、時々考えてはみたのだけれどついにこれまで何のことも思い浮かばず、とうとう締め切りの日が来てしまった。重い気持ちではあつたが今日は娘の成人式。実は、この娘は長女との年の差が10年もあつて、私の還暦と同じ年に成人式を迎えることになったのである。で、晴れの振袖姿を自慢の(?)デジカメで収めるべく玄関先に出ていると、娘の同級生のお母さんから「一緒に式の会場に行こうヨ」とのお誘い。冗談じゃない。娘は成人式に出席するのよ。小学校の運動会じゃないのよ。そう断りはしたけれど、強引さに負けて「じゃ、会場の前まで…」結局、事あるうに成人式の会場まで入ってしまったのである。尻込みをしながら見渡せば、なんと、驚いたことに、会場には親の席までちゃんと用意してあるではないか。勿論満席。新成人の子どもたちも恥ずかしがる様子もうっとおしがる様子もない。

「これでいいのか日本は！」自分がその場にいたことも忘れ、思わず叫びそうになった。これが今どき…

次回は加藤恭子さんをお願いします。

幹事から一言メッセージ

木村利行

「たいした活動の出来ないまま」

私は仕事の関係上、あまりSLA活動が出来ないまま中部SLA協会に所属していました。そんな中、監査を引き受け、引き続き幹事を受ける破目となりました。

この間、十分な活動は出来ませんでした。多くの会員が「なんとかSLA活動の活性化を図りたい」ということが分かりました。今年度は、「中部SLA活動活性化検討チーム」が結成されました。会員の知恵を結集して元気で楽しい“いきいきシニア”活動を進めていきたいと改めて思います。

木藤洋子

幹事として2年間お手伝いさせて頂きましたが、力の及ばない私でありましたが会員の方々により勇気付けられなんとか役目を終えることが出来ます。私には本当に重過ぎる仕事でございました。しかしながら貴重な勉強をさせて頂けたことは確かです。

ありがとうございました。

小幡淳子

幹事を引き受け1年目は研修、2年目は広報に決まり、殆どパソコンの出来ない私、前広報の方に「1年経ったらきっと良かったと思うよ」と説得され、その言葉を信じ今は感謝。パソコンにより私の人生が広がり通信の発行までの辛さは吹っ飛び「やって良かった！」の一言です。幹事会も楽しく参加させて頂きありがとうございました。

青柳よ志子

今年度の中部SLA協会のお手伝いをさせて頂きたく事となりました。不慣れな細かい仕事ではありますが、会長をはじめ、幹事の皆様のご指導のもと、何とか勤めさせて頂いております。

さて、幹事会終了後の楽しみは、美味しいお食事と楽しいお喋りです。和やかな雰囲気の中、心からほっとするひとときを味わうことが出来ています。お喋りの中からもSLAのための何かが発見できるものと思っております。

荒川輝子

幹事のお仲間入りさせて頂き、ことあるごとに学ばせていただいております。幹事会の回数と比例して温かく満たされていく思いに感謝しています。

編集後記

31号・32号と原稿依頼を快くお引き受けいただきありがとうございました。今後とも通信にご協力、宜しくお願い致します。

(J・O)

会費納入方法

下記宛へ振り込みをお願い致します。

振込先	UF J 銀行笹島支店
口座番号	普通：1411404
口座名	中部シニアライフアドバイザー協会
年会費	3,000円

SLA

●シニアの生き生きライフを支援する

中部シニアライフアドバイザー協会